

**令和4年度村山地域保健医療協議会(村山地域医療構想調整会議)
議事概要**

【開催日時】 令和5年3月13日(月) 午後6時30分から午後8時まで

【開催方法】 オンライン開催(Zoom ミーティング)
事務局会場 村山保健所4-3会議室

【出席者】

別紙出席者名簿のとおり

※委員36名のうち33名出席(うち代理出席7名)

1 開 会

2 あいさつ (村山総合支庁保健福祉環境部 酒井部長)

3 会長、副会長の選出

- ・会長：山形市医師会長 金谷委員
- ・副会長：寒河江市西村山郡医師会長 鈴木委員

4 報 告

(1) 在宅医療専門部会の開催状況

事務局から資料1により説明。

- 主な意見・質疑等
特になし

(2) 令和3年度病床機能報告

事務局から資料2により説明。

- 主な意見・質疑等
特になし

(3) 第8次山形県保健医療計画の策定スケジュール

事務局から資料3により説明。

- 主な意見・質疑等
特になし

5 協 議

(1) 第7次山形県保健医療計画村山地域編の進捗状況

事務局から資料4により説明。

- 主な意見・質疑等
 - ・項目「1 医療提供体制(1)医療従事者」について、医師や看護師、薬剤師等の確保の課題及び重要性、診療科による医師の偏在について複数の委員から発言あり。

- ・項目「1 医療提供体制(5)救急医療」の評価目標において、救急告示病院の休日・夜間における軽症患者の割合を減少させることを目標としているが、主な施策としては住民への啓発か。保健医療計画なので、医療側の施策も必要である。

もう一点、中等症の二次救急医療体制に対する対応の推進等も項目として検討いただきたい。

(事務局) 救急告示病院の休日・夜間における軽症患者に係る主な施策として、県はかかりつけ医の普及を推進し、適正に医療機関を受診するよう普及啓発を行っているところである。御意見いただいたことについて、第8次計画の策定に向けて検討させていただく。

(2) 地域医療構想

事務局から資料5により説明。

○主な意見・質疑等

- ・西村山地域医療提供体制検討会において県から山形県立河北病院と寒河江市立病院を統合し新病院を設置する案が提案されている件について委員より意見あり。

(山形大学大学院 村上教授)

- ・今後の医療体制の整備という観点から、人材、診療機能の確保のためには、ある程度病院の集約化が必要であり、山形県立河北病院と寒河江市立病院を統合し新病院を設置する案は合理的であり、妥当と考える。
- ・地域医療構想に係る検討では、単に必要な病床数と現状の対比のみで見るのではなく、疾患毎の各病院の役割分担やどのような機能を強化する必要があるかという議論が重要である。

6 その他

特になし

7 閉 会